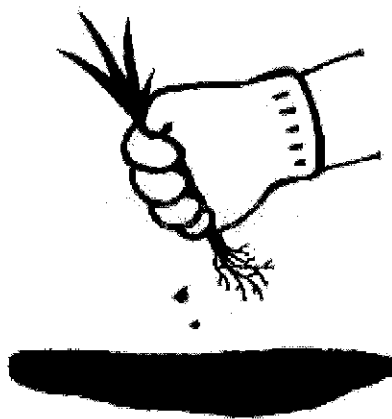


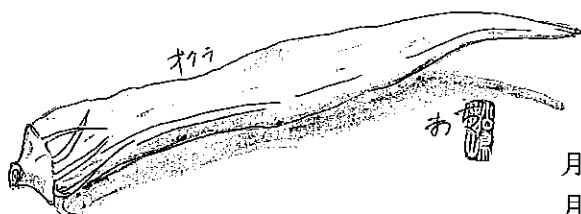
みんなの力

8月20日の登校日、全校生徒で除草作業を行いました。というのも、9日に予定していた親子除草作業が雨天により実施できず、加えて雨続きで余計に草丈が伸びていたため、急遽予定を変更して実施することにしました。(PTA施設部長の太田さんがグラウンド周辺や新館東側等に除草剤をまいて下さっており、助かりました。)幸い朝から小雨は降ったものの、4時間目には天気も回復し絶好の作業日和となりました。生徒の頑張りは予想以上で、僅か40分あまりでグラウンドの新館側がきれいになりました。今回も「加中生の“集団の力”は本当に素晴らしい!!」と感心した次第です。



SHOJO - 77586335

いよいよ2学期が始まります。2学期と言えば“芸術の秋”“スポーツの秋”“読書の秋”etc..何をするにも良い季節です。本校の最大の魅力は“集団の力”。この力を一層強固にするためにも、“個の力”を伸ばしていくことが望まれます。一人ひとりがそのことを自覚し、自分の可能性を伸ばし、自分らしさをフルに発揮することで、更に“集団の力”を高めて欲しいと思います。みんなで力を合わせ、“実りの秋”にしていきたいと思います。



9月は・・・

9月を英語で表すと September。中学生のころ、12の月を覚えるよう英語の先生に言われましたが、特に9月～12月の4つの月にはどれも“ber”が付いているのでややこしく、よく間違っていました。ただ、9月は歌手の竹内まりやさんの“September”という曲があったので覚えていました。(なかなかいい曲です。まあ、どうでもいいことですが..)で、“9月”の語源がなぜか気になったので、調べてみました。

「September」はラテン語で7番目を意味する「Septem」にちなんでいる。「Septem」は「Seven」と語源は同じである。現在の暦のもととなっているのは、古代ローマで使われていたロムルス暦。ただし、この暦では1年はマーチ (March)、つまり、今の3月に始まる10か月だった。Septemberは文字どおり「7番目の月」だった。しかし、その後、太陽の周期に合わせて12の月があるヌマ暦が採用され、1年の始まりに二つの月が加わった。そのため、Septemberは二つ後ろにずれ、9月の名称になった。10月 (October = 8番目の月)、11月 (November = 9番目の月)、12月 (December = 10番目の月) が二つ後ろにズレているのも同様の理由である。

日本にも旧暦で12の月を示す言葉がありますよね。9月は“長月”で、異名は“季秋”です。その語源については、ぜひ自分で調べてみてください。きっと学びが深まるはずですよ。できれば、12の月を英語と旧暦の両方で表してみてください。家族や友達と話し合うのも一考です。実際に書いて確認できれば最高です。きっと楽しみながら学べるとおもいます。